

第44回高知県リハビリテーション研究大会 開催要項テキスト版
 第44回高知県リハビリテーション研究大会開催要項 (テキスト版)

(1枚目)・・・左上 高知家のロゴ「高知県はひとつの大家族やき」

●大会テーマ

生きるを支えるケア

～在宅やち、施設やち、ありのままに自分らしく生きようよ～

●開催趣旨

重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで送ることが出来るよう、地域包括ケアシステムの構築を目指しています。このシステムの目的には2つの視点があります。「住み慣れた地域で」、「自分らしく生きる」です。この住み慣れた「地域」というのは本来、病院や施設、在宅全てを含めて「地域」であり、どこで生活しても「自分らしく生きる」が求められている訳ですが、どこか病院から在宅へ、施設から在宅へと動きが先行しているように思えてなりませんし、地域とは在宅であるという認識も少なくないのではないかと思います。また、地域住民の声として、「施設へ入所するくらいなら…入らなくていいように…」の声が少なくないのも事実です。ある雑誌に次のような記事がありました。「不幸にしてネンネンコロリ(寝たきりになって最期を迎える)になるのではなく、ピンピンコロリ(元気で最期を迎える)を目指し元気で頑張ろう」と。なぜ寝たきりで最期を迎えることが不幸なのか…。地域住民の声や、不幸にしてネンネンコロリという発想こそ、換言すれば、現在の施設ケアに信頼がなく、将来に対して不安があるという事ではないかと思えます。

今回、在宅、施設、病院どの生活であれ、生甲斐をもって自分らしく質の高い生活を送ることが出来るよう、生きるを支えるケアとはどのようなケアなのか？質の高いケアとはどのようなケアなのか？地域の声も取入れながら、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

黒潮香る高知西南端の地、土佐清水市において今大会を開催いたします。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

●大会長 宮本寛 (高知県リハビリテーション研究会 会長)

●実行委員長 芝伸悟 (介護老人保健施設サンケアしみず)

●開催日時 平成27年1月25日(日) 10:00～16:00

●会場 市民文化会館くろしおホール (土佐清水市寿町11-1)

●主催 高知県リハビリテーション研究会

●後援 (予定) 57か所

えっころネット 高知県 高知県医師会 高知県医療ソーシャルワーカー協会 高知県栄
 養士会 高知県介護支援専門員連絡協議会 高知県介護福祉士会 高知県介護老人保健施設
 協議会 高知県回復期リハビリテーション病棟連絡会 高知県看護協会 高知県眼科医
 会 高知県教育委員会 高知県口のリハビリテーション研究会 高知県言語聴覚士会 高
 知県作業療法士会 高知県歯科医師会 高知県歯科衛生士会 高知県視覚障害者協会 高
 知県肢体障害者協会 高知県視能訓練士会 高知県視力障害者の生活と権利を守る会 高
 知県社会福祉協議会 高知県社会福祉士会 高知県鍼灸マッサージ師会 高知県身体障害
 者(児)施設協会 高知県身体障害者連合会 高知県精神障害者地域生活支援施設連絡会
 高知県精神保健福祉協会 高知県精神保健福祉士協会 高知県宅老所・グループホーム
 連絡会 高知県知的障害者育成会 高知県知的障害者福祉協会 高知県聴覚障害者協会
 高知県通所サービス事業所連絡協議会 高知県訪問看護ステーション連絡協議会 高知県
 ホームヘルパー連絡協議会 高知県薬剤師会 高知県理学療法士会 高知県老人福祉施設
 協議会 日本網膜色素変性症協会 高知県支部 幡多ソーシャルワーカー協議会 幡多通所
 系サービス連絡協議会 KSSさんさんテレビ KUTVテレビ高知 NHK高知放送局 RKC高知
 放送 エフエム高知 高知ケーブルテレビ 朝日新聞高知総局 高知新聞社 共同通信社
 高知支局 産経新聞社高知支局 時事通信社高知支局 日本経済新聞社高知支局 毎日新
 聞高知支局 読売新聞高知支局

(2枚目) プログラム *大会当日は手話通訳・要約筆記付き

第44回高知県リハビリテーション研究大会 開催要項テキスト版

●日程

9:30～10:00 受付
10:00～10:10 開会 開会挨拶 宮本寛（第44回高知県リハビリテーション研究大会長）
10:10～11:50 基調講演「人間存在への深いまなざし」 鈴鹿医療科学大学医療福祉学
科教授 松原新氏
11:50～13:00 休憩
13:00～14:00 座談会1「介護生活それぞれの気持ち」
当事者、家族、専門職に在宅生活や施設生活に関するアンケートを実施し、その結果を基
に様々な角度から、思いや意見を出し合います。
座長 介護老人保健施設サンケアしみず 副施設長 芝伸悟、登壇者 当事者 前野美由
起氏、檜の木福祉会 人材育成統括主任 池本幸子氏、土佐清水市地域包括支援センター
社会福祉士 中山良江氏、
14:00～14:10 休憩
14:10～16:00 座談会2「目指せ！！“生きてて良かった”」 座談会1のそれぞれの気
持ちを受け、より良いケアの実現について議論をします。
座長 介護老人保健施設サンケアしみず 副施設長 芝伸悟、登壇者 大月病院 医師
橋元球一氏、渭南病院在宅医療連携室 看護師 中野知美氏、特別養護老人ホームしお
さい 相談員 辻内康二氏、黒潮町あったかふれあいセンター コーディネーター 濱村美香氏、
訪問介護亀の子 ヘルパー 吉名絵美氏、
16:00～ 閉会

●参加費 会員1,000円、非会員1,500円（当事者・家族・学生500円）※介助者（同行の
家族も含む）1名は、無料。

●参加申込み 別紙参加申込書により、平成27年1月16日（金）までに事務局までお申し
込みください。（FAX・電話・Eメールも可）
※会場での移動介助等サポートが必要な方は事前にご相談ください。

●事務局 高知県リハビリテーション研究会事務局 高知市朝倉戊375-1 県立ふくし交
流プラザ内
社会福祉法人高知県社会福祉協議会 運営適正化委員会（担当：岡本）
TEL088-802-2611 FAX088-844-3852

（3枚目）申込みについて

※下記の必要事項を記入のうえ、平成27年1月16日（金）までに、高知県リハビリテ
ーション研究会事務局宛にお申込みください。（FAX・メール可）

※障害等により申込用紙に記入しての申し込みが難しい方のみお電話での申し込みを受け
付けます。

※参加申込書により知り得た個人情報参加管理にのみ使用し、外部に漏洩することはあ
りません。

※昼食弁当（600円）の斡旋をいたしますので、注文される方は、昼食弁当の注文の有
無をご記入ください。なお、大会4日前以降の昼食弁当キャンセルには応じられませんの
でご容赦ください。

※会場での移動介助等サポートが必要な方は事前に事務局までご相談ください。

●高知県リハビリテーション研究会事務局
社会福祉法人高知県社会福祉協議会 運営適正化委員会内（岡本）
〒780-8567 高知市朝倉戊375-1 県立ふくし交流プラザ内
Eメール kouji-okamoto@pippikochi.or.jp
TEL088-802-2611 FAX088-844-3852

第44回高知県リハビリテーション研究大会 開催要項テキスト版

●第44回高知県リハビリテーション研究大会 参加申込書

- ①所属施設・団体等
- ②連絡先 電話番号
- ③氏名
- ④職種
- ⑤参加区分 (Aリハ研会員・ B一般・ C学生・障害者・家族・介助者)
- ⑥昼食弁当 (600円) の注文の有無
- ⑦会場でのサポートの有無